学校番号	305

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	政治・経済　（数研出版）						
副教材等	教科書準拠版　政治・経済　演習ノート						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「政治・経済」は暗記科目ではありません。現実の社会を理解し、自ら主体的に生き、よりよい社会をつくるための思考力・判断力を身につけるための科目です。そのためには、２年生で学習した「公共」だけではなく、「地理」や「歴史」と関連付けて学習することが大切です。様々な社会の事象に対して「なぜ」と問いかけながら授業を受けましょう。社会への理解、考察を深めるため、日々のニュースには必ず触れるように心がけてください。

２　学習の到達目標

① 社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。

② 国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や、政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会にみられる複雑な課題を把握し、説明するとともに、あるべき社会の姿を構想する力や、議論し公正に判断して合意形成や社会参画に向かう力を養う。

③ よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を積極的に知ろうとし、主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代の政治	・民主政治の基本原理と展開 ・日本国憲法と基本的人権 ・日本の政治機構 ・政治参加と民主政治の課題	a: 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、議会制民主主義など現実社会の諸事情について理解している。また、現代日本の政治に関する諸事情から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 b: 日本国憲法と現代社会のあり方、望ましい政治のあり方及び主権者としての政治参加のあり方について多面的・多角的に考察・判断し表現できる。 c: 現代日本の政治に関する諸事情を積極的に収集し、現代の諸課題の解決に向けて積極的にかかわろうとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・論述課題 ・レポート	・ワーク ・授業ワークシート
2学期	現代の経済	・経済活動の意義と経済体制 ・現代経済のしくみ ・日本経済と福祉の向上	a:市場経済のしくみ、国民所得と経済成長、金融のしくみと働き、財政のしくみと租税などについて、現実社会の諸事情について理解している。また、現代の日本の経済に関する諸事情から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 b:現代経済のしくみ、日本経済の課題など、多面的・多角的に考察・判断し、表現できる。 c:現代の経済に関する諸事情を積極的に収集し、現代の諸課題の解決に向けて積極的にかかわろうとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・レポート ・ディスカッション	・授業ワークシート ・レポート ・ディスカッションへの参加姿勢

3学期	現在の国際社会	・国際政治の動向 ・国際経済の動向 ・国際社会の課題と日本の役割	:国際社会と国際法、貿易と国際収支、核兵器の廃絶と軍縮問題などについて、現実社会の諸事情について理解している。また、現代の世界と日本に関する諸事情から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 b:国際政治の動向、国際経済の動向、国際社会の課題など、多面的・多角的に考察・判断し、表現できる。 c:国際政治や経済、諸問題に関する諸事情を積極的に収集し、現代世界と日本の諸課題の解決に向けて積極的にかかわろうとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・レポート ・ディスカッション	・授業ワークシート ・レポート ・ディスカッションへの参加姿勢

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度